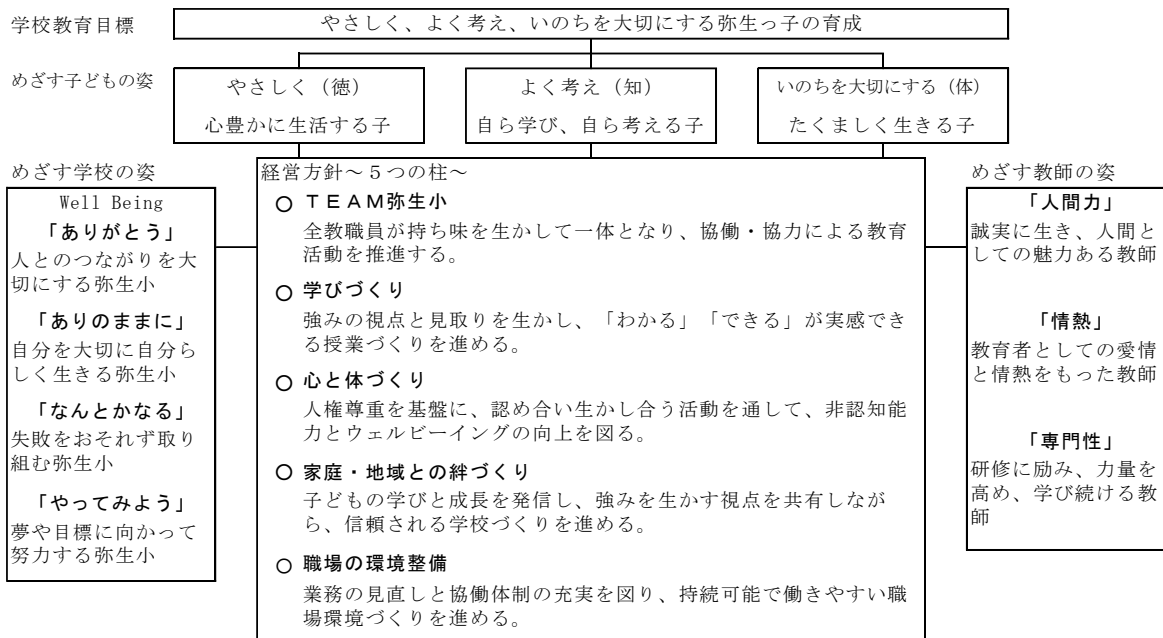


1. 学校教育目標と経営方針

学習指導要領の趣旨及び弥富市学校教育基本方針に基づいて、知・徳・体の調和のとれた人間形成を図るとともに、個性の伸長と生涯にわたり成長と発達を続けていくための生きる力を育む。また、児童一人一人の強みを生かす視点を学校教育活動全体に位置付け、非認知能力の育成とウェルビーイングの向上を目指した教育活動の充実を図る。

その実現に向けて、下記の5つの柱を基に学校経営を行う。



2. 本年度の重点努力目標

5つの柱に基づいて「一人一人の強みを生かした学びと生活を通して、ウェルビーイングの向上を目指す」を合い言葉に、日々の教育活動を展開する。

- TEAM弥生小をめざして
 - ・ 学校教育目標の実現に向け、全教職員が持ち味を生かしながら一体となり、共通理解のもとで生き生きとした教育活動の推進に努める。
 - ・ 教職員同士が互いのよさを認め合い、児童一人一人の強みを生かす視点を共有しながら、学年・分掌・専科等の連携を通して協働・協力体制の充実を図る。
- 学びづくりのために
 - ・ 授業改善を推進し、児童が互いのよさを認め合い、思いや考えを表現・交流する機会を設定し、「主体的・対話的で深い学び」の充実を図り、確かな学力を育成する。
 - ・ 「24の性格の強み」の視点を生かした学習活動や振り返りを工夫し、粘り強さ・協働性・自己調整等の非認知能力の育成に努める。
- 心と体づくりのために
 - ・ 学校教育活動全体を通して非認知能力の育成を意識し、安心感・所属感・自己有用感の向上を図る。
 - ・ 道徳教育、多様性を認める場の充実、体育的活動や健康教育、食育を通して、豊かな人間性と健康な心身を育み、ウェルビーイングの向上を目指す。
- 家庭・地域との絆づくりのために
 - ・ 子どもたちの学びや成長を発信するとともに、学校評価を実施し、保護者及び地域の思いや願いを捉え、結果を公表しながら教育活動の充実を図る。
- 職場の環境整備のために
 - ・ 教職員の協働を支える校内体制を整え、実践の共有と改善を図りやすい環境整備及び心身の健康保持に努め、持続可能な教育活動の推進を図る。